

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社ミライ・シア

② 施設・事業所情報

名称：アスク戸塚保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：小野里 美沙季	定員（利用人数）： 58名
所在地：神奈川県横浜市戸塚区戸塚町4822-12 野村ビル1・2F	
TEL：045-869-1972	ホームページ： https://www.nihonhoiku.co.jp/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 2006年4月	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社日本保育サービス	
職員数	常勤職員： 9名 非常勤職員 17名
	栄養士 1名在籍
	保育室 3部屋 事務所・調理室・園庭

③ 理念・基本方針

- 1) 安心・安全を第一に保育・育成を実施します
- 2) いつまでも思い出に残る施設となるよう日々の保育を大切にします
- 3) 職員が楽しく働けることで子どもたちを笑顔にします
- 4) 地域とつながり支え合う施設とし社会に貢献します
- 5) 常に時代が求める子育て支援を実現し続けます

④ 施設・事業所の特徴的な取組

アットホームな環境の中、生活体験や自然体験を通して抱く好奇心を大切にし、心と体の成長を育てています。お子さま一人ひとりを大切にし、保護者の皆様と共に子育てして行きたいと思っています。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年8月1日（契約日） ～ 2023年3月29日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	13回（2018年度）

⑥ 総評

◇ 特長

地域と交流を図り、子どもの安定やより良い育ちに繋がっています
保育理念・保育方針を基に長期中期計画の園目標を「元気なあいさつ」「明るい笑顔」と掲げ「地域の中にある顔の分かる開かれた園」を目指しています。園では園周囲の清掃活動を通して近隣の人たちとの挨拶や会話が生まれ、また園庭の植栽活動を通じて交流を積み重ねています。未就学児のイベントや園見学は感染症対策を図り、少人数に絞る等の工夫をしながら丁寧な対応を心掛けてきました。在園児の保護者とは会話を重ねることで信頼関係を築くことを最優先し子育てやキャリアプランに伴う保護者のニーズの把握をしています。

本部と連携を図りながら、環境整備と安全管理に取り組んでいます
5年長期計画に「施設環境や施設内の安全、衛生管理を整える」と掲げ、本部と連携して施設の老朽化に伴う大規模修繕等の環境整備や定期的な安全点検を行っていま

す。重大な事故に発展する可能性を持つ出来事は「インシデントノート」に記録し収集に努めています。そして、原因を突き止め、再発防止策を講じてます。園では、原因を客観的に振り返り、チーム全体で対策を講じながら、園児の安全確保と保護者の安心、保育士の勤務意欲に繋げています。また、職員は整理・整頓・清掃・清潔・習慣化等を日常的に実践して一人ひとりの安全と環境に対する意識を高めています。

◇今後期待される点

動と静の活動のバランスを考えた上では、環境整備が必要と思われます
建物の構造上、0,1歳児は1階で、2,3,4,5歳児は2階で保育活動を行っています。2歳児は個室があり、3,4,5歳児は同じフロアを使用し、ロッカーで仕切っています。動の活動では異年齢と一緒に生き生きと活動している様子を確認しています。ただし、現在、配慮が必要な子どもが落ち着ける場所を提供する際は、現在2歳児の個室を使用しています。来年度から入園児が増えるとのことなので、落ち着ける場所を確保していくには早急に環境整備が必要と思われます。

コロナ禍の影響により小学校との連携が困難な状況です

コロナ禍の影響が長引く中、今年度までは5歳児と小学生との直接交流は見送っています。コロナ禍以前では行われていた交流ができず、散歩の際に小学校を見ている状況です。その中でも、小学校や保育園の働きかけにより、手紙や製作物の交換を行っています。運動会は近隣の小学校の校庭を借りる等、子どもが小学校の雰囲気味わうことができるように努めています。コロナの収束後には小学生との交流が復活できると考えられますので、期待しています。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

多角的に園を注視する機会と、保護者のなまのご意見の統計を頂き改善に繋がります。貴重な機会をありがとうございます。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり